



御影堂落成慶讃大法会が満堂の中で厳修されました。

高
本
山
だ
より

次世代への継承

御影堂落成慶讃大法会事務局局長 岩田 光正

場で伺いました。御影堂の天井裏に入る
と莫大な数の木材が積み重なりまるで深
山に迷い込んだようで、曲がりくねった
ひとかかえもある大木を組み上げた技術
は驚くばかりです。先人の苦労を振り返
りますと見事に修復されたその壯麗な建
築は、先の修理から百年の昔がみじかに
感じられ感慨もひとしおです。当時の最
高の技術が使われたことが解ります。

御影堂平成大修理が国および県、市の
補助を賜るとともに檀信徒の皆様方の絶
大な物心両面にわたる温かいご支援に支
えられて、平成十九年十二月みごとに完
成し、絢爛たる美しい御影堂の姿を披露
するはこびとなりました。この喜びと大
事業によせられた懇念への気持ちをこめ
て、平成二十二年五月十三日より十七日
の五日間、落成慶讃大法会を厳修させて
いただきました事は、仏恩のお陰と御一
人御一人の絶大なる御支援に感謝するも
のであります。

「文化財の修理工事はただ具合が悪い
箇所を修理するだけでなく、その時代の
歴史を見ることができる」と、修理の現
実を見ることができます。

発行所
真宗高田派宗務院内
三重県津市一身田町2819
電話 059-232-4171
FAX 059-232-1414
HP www.senjuji.or.jp



発行部数 35,000部



この度の修理も、文化財建造物保存技
術協会、有識者の先生の御指導を戴き、
直接修理に当たられた匠の伝統の技をも
つて見事に完成することができました、
また落成慶讃大法会には数多くの一般寺
院住職、衆徒を始め各講社、一身田商工
会、高田学苑、慈光院、報徳園の御協力、
御支援をいただき無事執り行うことができ
ました。御影堂建立に寄与されました
多くの方々の御尽力に思いを馳せるとと
もに、改めて厚く御礼申し上げます。御
影堂は、専修念佛の根本道場として末永
く心のより所と念佛の要として親から子
へ次世代へ伝えられることを願うもので
あります。

「如来堂御門」立面図

(津市白塚町長谷川重雄氏所蔵)

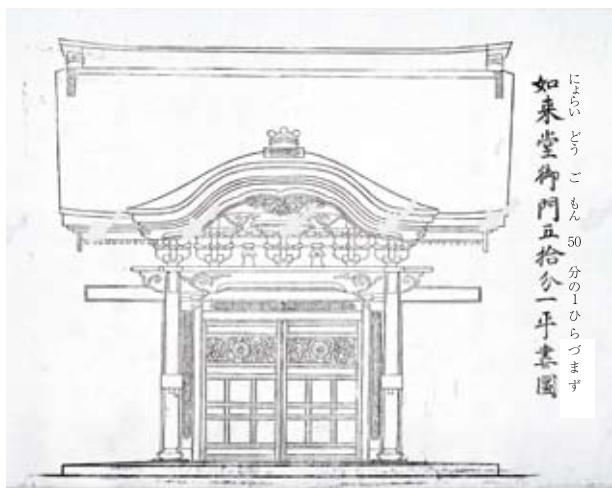
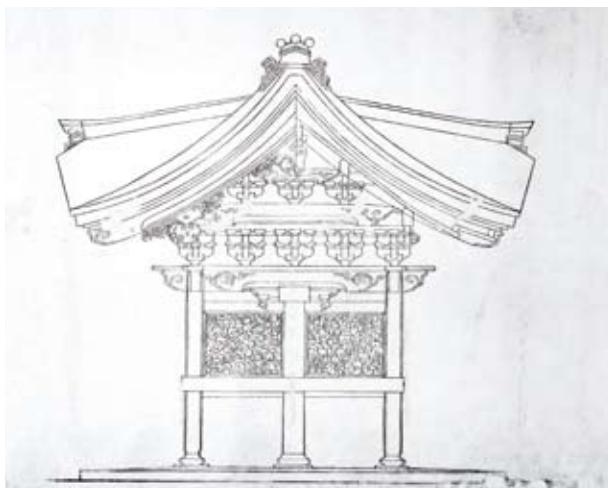
宝物館主幹 新光晴

御影堂慶讃法会中の記念宝物展にて公開されたこの図面は、現在修理中の唐門で、天保十五年（一八四四）の上棟です。「如来堂御門」とは聞き慣れない名前ですが、今の内事門付近に建つて古い唐門は、両御堂を除くほとんどの堂舎が焼失した天明三年の大火にて失われます。宝暦年間に版行の絵図には小さな唐破風の門が確認出来ます。火災の三年後に御対面所はいち早く再建されますが、この唐門は結局再建されずに、もとと規模の大きい如來堂御門として現在の地に再建されます。つまり、唐門の名は通称で、「如來堂御門」が正式名であることがこの図面の記述で解ります。文化六年（一八〇九）に「木挽き初め」から、文政十年（一八二七）の「地築き初め」を経て天保十五年に上棟を迎えるまで三十五年の月日が流れています。棟梁は近江八幡の高木作右衛門光規で、如來堂の棟梁高木但馬の孫です。享保四年（一七一九）に発願される如來堂の造営は、延享元年（一七四四）の上棟まで三十五年の年月をかけていますが、

間となっています。この図面と今の中門とを比べると細部の彫刻などが異なっています。興味のあるかたは、一度、見比べてみてはどうでしょうか。

如來堂造営には、御近所講の白塚村からも、脇棟梁として大工垣内（現、白塚町栄町）の長谷川藤左衛門・長谷川重右衛門・長谷川市右衛門の三名が、その配下の大工集団を率いて参加していますが、唐門の造営にも加わったことはあまり知られていません。大工垣内の町名は明治の初年ころまで残っていますが、現在は盆野垣内という名に変更されています。この旧町内にある寺院は、享保六年の建立。その修理は天保十一年に行われていて、懸魚の修理銘には唐門と同時期の「天保十一年、第十五代長谷川藤左衛門」と書かれていますので、本山の堂舎建立と時期を同じくしています。長谷川藤左衛門家は本家が明治の中期に絶えたのち、分家がいまも続いています。また、最後に長谷川重右衛門を名乗った当主の孫娘さんが今も御健在で、子どものころに、本山に参るたびに、その重右衛門さん、「この唐門はわしらの先祖が建てたんや」と教えてくれたことをよく覚えてみえます。この図面を所蔵する長谷川重雄氏もまた、長谷川重右衛門

建物の規模とは関係なく唐門と同じ期門とを比べると細部の彫刻などが異なっています。興味のあるかたは、一度、見比べてみてはどうでしょうか。



京仏壇京仏具・ご本堂内装 お仏具ご修復・お納骨壇



高田本山御用達

京仏具

小山

本店／京都市下京区烏丸通正面にある ☎(075)341-4121(代)
東京店・練馬店・福岡店・札幌店・小堀京仏具工房

無料進呈！お役に立て下さい

◆成功談と失敗談に学ぶ 新築・改築のノウハウ「100のヒント」

お申し込みはこちらから フリーダイヤル(本店) 0120-27-9595

お墓

寺標

墓地移転

靈園開発造成

創業100余年

株式会社

STONES

石仙

(旧(有)山本石材店)

四日市市近鉄阿倉川駅前

☎0593-31-4114

サイコヨイイン

達店
用定認定店
御認定店
本位
山匠
高石
全国優良石材店、

リレー法話

そのままの救い

金森 頤宏

如來の作願をたずねれば
苦惱の衆生をすてずして
廻向を首としたまいて
大悲心をば成就せり

『正像末法和讃 第三十七首』

ご讃題で申し上げましたご和讃は、親鸞さまが最晩年、八十五歳をお過ぎになりました、正像末のご和讃の一節です。如来様がご本願をおつくらにになられた訳を尋ねるならば、苦しみ悩みをもつてゐる者を見捨てる事ができない、そのまま抱きしめて下さるおはたらきが南無阿弥陀仏となりまして、この私にかけられております。ここで言われる苦惱の衆生とは、他ならぬ私のことでござります。親鸞さまのお師匠の法然上人は、「聖道門の教えは、智慧を磨いて仏になる。淨土門は愚痴にかえつて本願を信ぜよ」と

おっしゃられたそうです。愚痴にかえるということは、ありのままの自分にかえることです。阿弥陀如来さまの智慧の眼をいたぐと、貪り、怒り、愚痴しかない私でありましたとわからせていただくのです。その私を見抜いて建てられたご本願ですから、愚かな者が立派な賢い人間になつて救われるのではなくて、愚か者は愚かなままに、悪人は悪人のまで救われるのです。もし愚か者、悪人が立派な賢い優等生になつてしか救われることが出来ないならば、如来さまのご本願は必要が無いわけです。淨土真宗は「そのままのお救い」ですよといふ理由がここにあります。ここで間違えてならないのは、このままが良いのだと開き直ることでもなく、このままが良いと自己満足して立ち止まることでもございません。如來の作願をたずねれば
苦惱の衆生をすてずして
廻向を首としたまいて
大悲心をば成就せり

この今まで良いという姿であれば救う必要もないし、救いも要りません。如来さまが見捨てない、救わずにおられないと、放つておけないからです。この私を案じて心配しておられるからです。

私というものを如来さまの側から見たら、他の神・仏も救うことが出来ないと見捨てられ、如来さまから見たら放つておけない罪悪深重、煩惱具足の凡夫であります。救われねばならぬのはこの私であります。と気付かせていただくことが大切なことであります。その上で救わずにいたくことが大切なことではありませんでした、と氣付かせていました。私はそのままをかけてやる条件をお付けにならないのです。私をそのまま引き受けたてば、おられないと、如来さまから願われ呼びかけられている私はたれども、おられないと、如来さまからと私の口からであるお念仏は、とつてくれよ。南無阿弥陀仏と私の口からであるお念仏は、即ち親さまの手がかけられております。私たちのご先祖は如来さまのことを親さまと申しております。世間の親のことはあります。私たちのご先祖は

残してくれました。南無の二文字そのまま来说いよ。阿弥陀の三文字は必ず救う。仏の一字は親じやもの。さあ、そのままのあなたを、この如来が親として引き受けるぞ。なぜならば、あなたを見抜いた上で建てた如来の願いは、あなたを必ずたすけて間違いなくみ愛情をこめて、一所懸命身を削つて育ててくれました。しかしながら娑婆の親、人間の親というものは、我が子だけに愛情が限定されます。如来さまは十方衆生一子の如じとお示しになりました。十方の親はこの如来のひとり子であるぞ。しかもまことの親になろうとしてたらき続けて下さる如来さまは、このような人間になつたら、このような優等生になつたらたすけてやる条件をお付けにならないのです。私をそのまま引き受けたてば、おられないと、如来さまから願われ呼びかけられている私はたれども、おられないと、如来さまからと私の口からであるお念仏は、とつてくれよ。南無阿弥陀仏と私の口からであるお念仏は、いるというこのあらわれなんです。そのことをしつかりお

（福井県大野市 専福寺住職）

*今回の法話は、落慶法会中の
お説教を起こしたもので

私たちの先輩は南無阿弥陀
仏の六字の名号を分解されま
なくとも間違いなく親はおり

ご和讃のお話

島 義厚

経道滅尽時いたり
如来出世の本意なる
本願真宗にあいねれば
凡夫念じて悟るなり

(善導禪師 第九首)

『高田勤行聖典 一七九頁』

ますと、
「末法の五濁悪世で釈尊の
教えや自力修行による悟りの
道が絶えてしまった時におい
ても、釈尊が殊に説き残され
た本願他力の念佛の教えに
よつて、極重の悪人である凡
夫も信を得て念佛を称え、必
ず成仏して悟りを開くことに
なる」

というもので、まさに真宗の
教えの要が説かれている和讃
であります。

善導大師（六一三～六八
二）は、『正信偈』でも「善
導独り仮の正意を明らかにせ
り」と讀えられていますよう
に、仏教の中にいて念佛往
生こそが眞実の教えであるこ

とを大成された中国の唐時代
の高僧です。『西遊記』で有
名な玄奘三蔵と同時期に活躍
されました。今年は平城遷都
千三百年ということで奈良が
賑わっていますが、それより
ももう少し前に、中国では念
仏の教えが大成されていたこ
とになります。

親鸞聖人は、善導大師の
『往生礼讃』という念佛者の
日常勤行を説かれた書物の
『大經』（無量寿經）を礼讃
される文の一節、

「南無して心を至し帰命し
て、西方の阿弥陀仏を礼した
てまつる。
万年にして三宝滅せんに、
この經（無量寿經）住するこ
と百年せん。
その時聞きて一念せんに、
みなまさにかしこに生ずること
を得べし。」

願はくはもろもろの衆生と
ともに、安樂国に往生せん。」
によってこの和讃が造られま
した。中の六行の意味を概略
しますと、「無量寿經の念佛
の教えは、末法の一万年が過
ぎて自力修行の仏法が滅して
しまうと、「淨土一宗」と
いう本願他力の念佛の法門だ
けが必ず悟りを得ることでの
きる眞実の法門であるということです。

私たちの一般的な理解で

て一念する者は、皆まさに彼
の安樂淨土に往生することが
必定である」ということで
す。

親鸞聖人は、和讃の中の
「経道滅尽」の左訓として、
「仏法滅尽時いたり、末法万
年の間はただ權教ありて、實
教なし。万年ののち百年弥陀
の教ましますべし」とされ、
「本願真宗」の「真宗」には、
「まことをむねとす。仮に対
して真といふ。八万四千の法
門は仮門とす。淨土一宗を真
門とす」と解釈をほどこされ
ています。「權教」というのは、
は、仮説的な方便の教えで、
悟りを得ることができない教
えということです。それに対
して「実教」というのは眞実
の教えで、必ず悟りを得るこ
とができる念佛の教えのこと
です。「仮」と「真」も同様
で、「八万四千の法門」は釈
尊の説かれた自力修行の仏法
のことと、それは仮説的な法
門であつて、悟りを得ること
ができない。「淨土一宗」と
いう本願他力の念佛の法門だ
けが必ず悟りを得ることでの
きる眞実の法門であるということです。

は、時代が進むほどに科学や
文明が発展して、世界がより
良くなると考えのですが、教
えが衰退して、仏道を成就す
れ、これを末法思想と申しま
す。これは、人間がより傲慢
になり、自己中心的な欲望
(煩惱)に束縛されるという
ことでありましょう。そこで
は自力の修行によつて煩惱を
滅して悟りを得ることが不可
能であると示されているので
す。

「本願真宗にあいねれば
とは、末法の煩惱具足の凡夫
をこそ救い導いて悟りを得さ
せようとされる阿弥陀仏のご
本願に目覚め気づかせていた
だくことで、信を得るといふ
ことです。この混迷した現世

においては、眞実の信心を得
て念佛を称える他に悟りの道
がありえない、念佛往生だけ
が絶対他力の唯一の手だてで
あることが示されています。

(大阪市中央区 聖賢寺住職)

ご法事のご会食ご予約承り中
～少人数から団体のお客様まで是非ご利用ください～

お薦め商品(精進+和食ミックス)
本山会席

各種献立よりお選びいただけます。
△精進料理 1人前 4,000円(税別) ◇本山会席 1人前 3,500円(税別)

お問い合わせ・ご注文は
高田青少年会館 TEL.059-232-6079



高田本山 御用達
御用推奨
石碑
碑籠
高級御影石専門店
御影石材株
(石に御用の方は) インニニヨス
0120-142540
本店 淀市広明町(影見寺門前)
059-224-1700(代)

芳賀郡柳嶋の場面
親鸞聖人正統伝絵伝より

親鸞聖人のご生涯シリーズ⑬

高田建立（夢告）

嘉禄元年（一二二五年）正月八日、親鸞聖人五十三歳の御時のことです。聖人は御一人で下野國芳賀郡大内庄柳嶋（現在の栃木県真岡市高田）に赴かれました。既に日は暮れて宿もなく、野の中に一枚の平らな石がありましたので、聖人はその上に腰をおろし念佛して夜を明かされました。

東の空が明るくなるころ、うとうとされた聖人は不思議な夢をご覧になりました。夢にひとりの天童が現れ、手に一尺あまりの柳の枝と白い小さな包みを持ち、

白鷺の池のみぎりには
一夜の柳枝青し

般舟の磐のみなみには
仏生國の種生ぬ

と吟じて去ろうとしたので、聖人は「童子はどういうお人ですか。なぜここでこのよくな詩をうたわられるのですか」とお尋ねになりました。すると天童は「私は明星天子、こ

れは仮の姿で本当は虚空藏菩薩なのです。あなたに伽藍の靈地を教えようと来たのです」といつて、南方の水田を指さしながら「そもそも日本に古仏の聖跡が三か所あります。一つ目は洛陽六角堂の地。二つ目は泉州摩尼宝の峯。三つ目は野州の柳嶋の地、この地は昔お釋迦様が説法をされ

た靈地です。はやく伽藍を造

営し、この二樹を庭に植えなさい。この柳の枝はインドの白鷺池の柳です。この樹子は仏生國の菩提樹の種子です」

といつてそれらを聖人に授けました。聖人は試みに、その枝を水田の畔に刺し、菩提樹の種子を平石の南にまき、また石の上に座って念佛しておられましたが、間もなく夜が明けると、柳の枝も菩提樹の種子とも一夜のうちに枝葉は四方に茂り二十尺あまりに成長し、あたりの水田はしつかりした地盤の高台となっていました。

さて、この評判が世間に広がり、遠近諸国より寄り集まる

人々は日に絶えませんでした。とりわけ、下野の国司大内国時は、弟・真壁国春に国司を譲り、宮村に居住していました

が、水田が一夜にして高台となり、柳と菩提樹がたちまちに大樹となる奇瑞を見て、聖人をさながら釈尊のようになづけられました。そして、大信せられました。そこで、大内・真壁・小栗・相馬四家の一族を募つて、自ら土石を運び竹木を引き、ここに寺院が建立されることとなりました。これが本寺専修寺の始まりです。

（教学院第三部会）

絵所頭
御本山絵所
安川如風

世の中安穏なれ 仏法ひろまれ
社寺建造物彩色、障壁画、仏画、絵伝、頂相画、天井画などの制作と修復・復元承ります。その他石工、木地、漆、箔押、鋳金具など、ご相談下さい。

ものづくりの観点から、あらゆる職種の本物の職人による法物制作のお手伝いをします。

絵所
〒514-0114 三重県津市一身田町2819
TEL:059-232-4171 FAX:059-232-1414
(本山宗務院内 絵所)

◇◇
◇お問い合わせは津市生涯学習課へ
歴史まるごと体験塾 参加者募集
平成22年7月27日(火)~29日(木)2泊3日 会場 高田本山とその周辺
◇お申込み期間 7月1日より14日まで
電話 059-229-3251

寺院名

本寺専修寺

開山聖人七百五十回遠忌報恩大法会

平成23年4月2日(土)~4日(月)



本寺専修寺 御影堂(重文)

栃木県真岡市高田1482番地 電話 0285-75-0103

第84回 仏教文化講座

(来聴歓迎)

とき **8月1日(日)~5日(木)** 午前9時~正午迄
但し、初日は9時30分より開講式
ところ **宗務院(第1会議室)**

月 日	講 師	講 題
法嗣殿御親講		
8/1(日)	龍谷大学文学部教授 龍溪章雄先生	「近代真宗学」とは何であったか
8/2(月)	淑徳短期大学学長 浄土宗総合研究所長 石上善應先生	還愚の人 法然上人
8/3(火)	奈良県立万葉文化館長 中西 進先生	万葉集と仏教
8/4(水)	隨願寺前住職 真宗高田派鑑學 松山智光先生	二河白道の譬喻-親鸞聖人獲信の道程-
8/5(木)		

主催 真宗高田派本山 津市一身田町2819 ☎(059)232-4171 <http://www.senjuji.or.jp/> [高田本山] [検索]